



2018-'19

Weekly Report

2019/ 4/24 ③0

BE THE INSPIRATION RI 会長 バリー・ラシン

クラブ会長テーマ 進化の足跡を残そう

第 2406 回例会報告

日 時：平成 31 年 4 月 17 日（水）

会 場：例会場

司 会：SAA

開会点鐘

齊 唱 ロータリーソング「我等の生業」

お客様の紹介

本日はいらっしやいません。

会長挨拶

さくらフェスティバルは本当に大成功の基で行えたと思います。特に準備も周到で、分担表も作られ手際よく行われたと思います。フェスティバルは葉桜の時が多く、5年ぶりに桜が咲いていたようです。この度、津戸弘樹会員より財団と米山に多額の寄付をいただきました。感謝状は次の機会にお渡しします。

本日、昭島中央RCの30周年式典があります。当クラブの式典を参考にされたようです。行かれる方は楽しみにいらしてください。国立RCの活動は、お陰様で先輩方に支えられ、ここまでできております。また改めて感謝いたします。

幹事報告

●19-20年度 会員増強セミナー

日時 5月28日（火）15時

場所 ハイアットリージェンシー東京

出席 遠藤常臣：次年度会長

小澤谷守：次年度会員組織理事

川向輝樹：次年度会員増強委員長

●第12回多摩中グループ協議会

日時 5月9日（木）18時

場所 フォレストイン昭和館

出席 喜連会長・小澤幹事

●18-19年度第3回「新会員オリエンテーション」

日時 5月13日（月）15:00・21日（火）14:30

場所 メルパルク東京

出席対象者 入会3ヶ月迄の会員

参加希望の方は事務局に申込みください

●青少年交換派遣生の募集（2020年7月～1年間）

募集説明会 5月19日（日）

応募締切 7月5日（金）

詳細は掲示板のご案内で確認してください

●新旧委員長の引継ぎ会が4月24日18時から行われます。引き継ぎ書等を忘れないでお持ちください。

委員長報告

●北島清高社会奉仕委員長 先日のさくらフェスティバルでは皆様ありがとうございました。土曜日にテントの位置が離れていたため、日曜日にはバルーンに近付けました。水撒きは本来実行委員会で行うのですが、水道の不具合があり当クラブで頑張って撒き、お褒めの言葉をいただきました。今年度の社会奉仕委員会のイベントはこれで終了しました。ありがとうございました。

ニコニコBOX 佐藤親睦活動委員

●喜連元昭会長 先週の桜フェスティバルにおいては社会奉仕委員の皆様を中心に又とない日取りに恵まれ平成最後にふさわしい事業となりました。大変お疲れ様でした。本日の岡田会員の卓話、大いに楽しみにしています。

RI 第 2750 地区 多摩中グループ

Rotary



東京国立ロータリークラブ

会長 喜連 元昭

幹事 小澤 崇文

例会日：毎週水曜日

例会場：谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事務所：東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB: http://kunitachi-rc.com/

会報委員：岡本 貞雄・遠藤 直孝・千葉 伸也

●小澤崇文幹事 桜フェスティバル御苦勞様でした。今回は珍しく桜も満開でした。社会奉仕の皆様ありがとうございました。

●杉田会員 卓話を楽しみにしております。

●内山会員 本日の卓話、岡田さんの話、楽しみにしております。頑張ってください。

●寺澤会員 岡田さんの卓話、楽しみに拝聴させていただきます。年を取るたびに保障額が下がるので寂しい限りです。

●喜連紘子会員 岡田さんの卓話、楽しみにしています。頑張ってください!!

●遠藤直孝会員 本日は岡田会員の卓話、どんなお話しかとても楽しみです。

●北島正典会員 ほぼ同期入会の岡田みどり会員の卓話

楽しみにしております。「みんなが知りたい保険の話」拝聴させていただきます。

●北島清高会員 先日のさくらフェスティバルお疲れ様でした。天気も良く、さくらも満開で楽しめたと思います。会員の皆様には打ち上げまで参加して頂き大変ありがとうございました。

●遠藤常臣会員・木島会員・近藤会員・三田会員 岡田みどりさんの卓話、私共もいい年ですので老後を考えて、心して拝聴したいと思います。

*ニコニコBOX 合計 36,000円 累計 1,831,000円
出席報告 林出席奨励委員

4月17日 在籍52名中 出席36名
前々回(4月3日) 出席率100%

閉会点鐘

喜連元昭会長



「そこが知りたい 保険のはなし」



岡田みどり会員

■講師紹介

遠藤直孝プログラム委員長

本日はプログラム委員の岡田会員の卓話です。第一生命にお勤めです。私も若い時に入った保険が3年くらい前に満期となり受け取っていますが、少し早すぎたかなと思います。必要になった時には無くなってしまいそうです。岡田さん保険の話しをよろしくお願いします。

■第一生命の社会貢献活動の歴史

岡田みどり

●結核対策のために「保生会」設立

明治末期の日本国内では結核が猛威を振るっていました。医者であり第一生命創業者でもある矢野恒太は結核亡国を憂い、北里柴三郎博士を助けながら、その予防と撲滅を説いて歩きました。1913年には日本結核予防協会を設立、北里柴三郎が理事長、矢野恒太が理事に就任しました。また、小冊子「通俗・結核予防の心得」(矢野恒太著・北里柴三郎編)を作って無料配布したり講演や執筆にも奔走します。

1935年、生命を保つという意味から財団法人「保生会」を設立、この取り組みが第一生命の社会貢献活動の先駆けともなりました。1939年には長期療養所である「保生館(後の保生園)」を東京の東村山に開設するとともに、全施設を結核予防会に寄付しました。なお「保

生館(保生園)」は、現在「新山手病院」となっており、その裏山が「八国山」といわれることから「八国山病院」の愛称でも知られています。

矢野恒太は保険会社に就職のち農商務省に勤務し、保険業法を起草する。また同省商工局保険課の初代課長に就任、1902年わが国最初の相互会社第一生命を創立、以後専務取締役、社長、会長を歴任した。また「日本国勢図会」を刊行し、統計知識を国民に普及することにも尽力した。

北里柴三郎は医学博士で伝染病研究所(現在の東京大学医科学研究所)の初代所長。第1回ノーベル医学・生理学賞の候補者にも挙がり、私立北里研究所(現在の学校法人北里研究所)創立者兼初代所長並びに北里大学学祖となる。日本医師会設立者兼初代会長。

■生命保険のはなし

*外貨建生命保険の選び方

*法人契約だからこそできる名義変更の活用

*生命保険を使った生前贈与のしくみ

*認知症保険について

*紙面の関係で省略しました。詳しい説明は岡田会員よりお聞きください。